



2013年12月27日

《報道資料》

日本アムウェイ合同会社

2013年度「アムウェイ・クリーンアップ」の結果報告

大人と子ども合計2,419人の手で、約2.4トンのゴミを回収

最も多かったゴミは「硬質プラスチック破片」、次いで「プラスチックシートや袋の破片」

日本アムウェイ合同会社（本社：東京都渋谷区、社長：マーク・バイダーウィーデン）は、自然保護活動への支援を通して継続的に社会に貢献していく拠点として設置したアムウェイ・ネーチャーセンターが毎年開催している「アムウェイ・クリーンアップ」の2013年度ゴミ回収結果についてお知らせします。

この「アムウェイ・クリーンアップ」は、全国各地の海岸を中心に大人と子どもがゴミ拾いを行う取り組みです。ただし、ゴミを拾うことだけが目的ではありません。各会場で拾ったゴミの種類や数を分別・分析し、参加者がゴミの実態についての認識を深め、自分たちの生活に活かすことを目指しています。

2002年の開始から本年度で12年目となる今回は、全国17県で開催、のべ2,419人（大人1,882人、子ども537人）が参加し2.45トンのゴミを回収しました。これまでの累計では、参加人数が54,354人、ゴミ回収量が約50トンにも及んでいます。

日本には四季折々の豊かな自然があふれています。この世界にも誇れる自然を次の社会に引き継ぎ行くためには自然保護の取り組みが欠かせません。日本アムウェイは今後も多くの人々の協力を得ながらクリーンアップ活動を実施していきます。

本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先

日本アムウェイ合同会社 コミュニケーション部
エクスターナルコミュニケーショングループ 担当：青木
Tel : 03-5428-7721 Fax : 03-5428-7934

■回収ゴミの傾向

今回の活動で最も多かったゴミは「硬質プラスチックの破片」(27,848 個)、次いで「プラスチックシートや袋の破片」(21,112 個)、3 番目が「タバコの吸殻・フィルター」(11,152 個) となりました。喫煙者の減少傾向となっている昨今でもタバコのゴミは少なくなっていないようです。また、2012 年度の回収で 1 番だった「カキ養殖用のパイプ」は 10 番目までランクを落としゴミの量が大幅に減ったことがうかがえます。その他では、発砲スチロールの破片や花火、食品の包装・袋、飲料用のボトルキャップなど、海で遊んでそのまま捨てて帰ってしまったと考えられるゴミが目立ちました。なお、ゴミの種類は全体で 81 種類となっています。

■日本のデータが世界に貢献

この「アムウェイ・クリーンアップ」のゴミの調査結果は、日本のビーチクリーンアップ・コーディネーターの一般社団法人 J E A N クリーンアップ全国事務局を通じて、米国の環境 N G O オーシャン・コンサーバンシーに提供することで、世界規模の調査に役立てられています。

2013 度アムウェイ・クリーンアップ開催日時・開催場所

	2013 年度					
	開催日	会場	参加者 (大人)	参加者 (子供)	参加者数	ゴミの量 (kg)
静岡県	5/26	中田島砂丘	202	25	227	80.5
宮城県	6/2	牛越橋付近河川敷	137	32	169	145.0
長野県	6/2	諏訪市湖畔公園(石彫公園)	71	25	96	20.0
愛知県	6/8	河和口海水浴場	123	73	196	117.0
山形県	6/23	湯野浜海岸	126	19	145	159.0
福島県	6/23	猪苗代湖志田浜	91	38	129	26.5
大分県	7/7	奈多海岸	145	61	206	214.0
滋賀県	7/28	琵琶湖ホワイトビーチ	125	28	153	17.5
新潟県	8/18	関屋浜海水浴場	79	13	92	50.4
神奈川県	9/22	片瀬西浜海水浴場	102	14	116	87.1
山口県	9/29	土井ヶ浜海水浴場	80	34	114	474.0
広島県	10/6	宮島包ヶ浦	94	25	119	24.2
愛媛県	10/6	ふたみシーサイド公園	86	18	104	71.0
岡山県	10/20	渋川海岸	70	21	91	10.5
群馬県	10/27	利根川河川敷	64	27	91	32.0
和歌山県	10/27	磯の浦海水浴場	132	43	175	328.5
沖縄県	11/10	仲泊海岸	155	41	196	594.0
合計			1,882	537	2,419	2,451.2

2013 年度ゴミの回収量

順位	ゴミの種類	個数
1位	硬質プラスチック破片	27,848
2位	プラスチックシートや袋の破片	21,112
3位	タバコの吸殻・フィルター	11,152
4位	カキ養殖用まめ管（長さ1.5cm）	6,931
5位	発砲スチロール破片	6,925
6位	発砲スチロール破片：小（1 cm）	5,224
7位	花火	3,436
8位	食品の包装・袋	3,421
9位	飲料用ボトルキャップ（プラスチック）／ふた・キャップ	3,317
10位	カキ養殖用パイプ	3,279

[参考資料]

■アムウェイ・ネーチャーセンター

アムウェイ・ネーチャーセンターは、1989年10月20日、日本アムウェイ合同会社内に設立されました。以来、自然保護活動を支援する「環境基金キャンペーン」を活動の柱としながら、環境保護への関心と理解を深めるきっかけとなる自然観察会など独自のプログラムを展開しています。豊かな自然と調和のとれた社会を次の世代へも引き継いでいくこと。そのために、まず一人ひとりが自覚を持つことが大切だと考えています。

■アムウェイ・クリーンアップ

2002年よりスタートしたアムウェイ・ネーチャーセンターの活動です。10周年を迎えた2011年より「地球の未来まできれいにしよう」を新たなキャッチフレーズに、ただゴミを拾うだけでなく、各会場で拾ったゴミの種類や数を分別・分析し、参加者がゴミの実態についての認識を深め、自分達の生活を省みることを目的としています。次世代を担う子どもたちに環境の大切さを伝え、行政・教育団体・地元団体の協力のもと毎年着実に広がりを見せています。